



丑(うし)年
大集合

2021
(令和3年)

1月

No. 794



謹賀新年

年頭のごあいさつ



和寒町長 奥山 盛

新

年明けましておめでとうございませう。町民の皆様におかれましては、ご家族おそろいで輝かしい令和3年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、平素から町政に対する温かいご理解とご協力に感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが猛威を振るい、外出時のマスクの着用や手洗いの励行、密閉、密集、密接のいわゆる「三密」を避ける行動など新たな生活スタイルが求められる一年となりました。

新

新型コロナウイルス感染症予防対策については、対策本部を設置して、必要の都度、町民の皆様へ情報を発信してまいりました。町民の皆様には、引き続き、「三密」の防止に努めていただくとともに、過度な自粛や制限を他者に求めたり、感染された方やそのご家族を非難したり差別することのないよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

町の対策としては一早く、町内事業所への緊急支援や全町民へのお買い物クーポンを発行しました。また学校や保育所の換気対策や町立病院の発熱外来対応、介護施設対策支援を行い、現在、四割増しの「新型コロナウイルス対策 和寒元氣！プレミアム応援券事業」を実施し、町内の経済活性化に期待しているところです。

このほか情報化を推進するため児童生徒のタブレット導入や光回線を未整備地域に整備することとしております。

感染拡大の勢いが止まらないなか、外出の自粛などで厳しい状況にある事業所もあることから、今後、さらに関係機関や団体と連携を強めながら、必要な対策を進めてまいります。

基

幹産業の農業は日照不足に心配されましたが、概ね平年並みの作柄になり安堵しているところです。

特産品のPRについては、和寒町フードツーリズム推進協議会の取り組みである各種物産会などは、感染拡大防止の観点からその多くが中止となり、本町の特産品を直接PRする機会が少なくなつたなかで、今年で四回目となる札幌エスタ地下大食品街での「和寒産の力ボチャ」や「わっさむペポナッツ」を使った惣菜や洋菓子などを販売する企画が十月に行われ、消費者に和寒町と力ボチャの産地をPRし、認知度の拡大に努めてきました。

今後、二月には、「越冬キャベツの里」和寒フェアを計画しています。

町

立病院の無床診療所化については、これまで町民説明会や町政懇談会など様々な場面を通じて町民の皆様へ説明をさせていただきました。

町立病院の無床診療所化に向けて、旭川市内の民間病院と地域医療の充実など連携することと、さらに救急患者の受け入れ先が見つからないといった、いわゆる「たらい回し」になることがないよう、旭川市を中心とした上川中部医療圏との連携についても協議を進めているほか、休日や夜間に町外の医療機関を受診した場合の交通費の助成などについて取り組む予定でいます。

今後も、町民の皆様の不安をできる限り解消できるよう取り組むとともに、現在の入院や外来で病院を利用されている方々にも混乱を招かないよう、引き続き、丁寧な対応と説明に努めてまいります。

結

びに、町民の皆様にとって、希望に満ちて迎えた新年が限りなく明るい年になりますようにご祈念申し上げ、年頭にあたつてのご挨拶といたします。

スポーツ・文化の功労者を表彰



左から鍋嶋さん、西村さん、細田さん、土井さん、加藤さん

●スポーツ協会表彰
スポーツ賞
細田 圭子さん
(ミニバレー協会)
土井 一光さん
(パークゴルフ協会)
加藤 憲行さん
(パークゴルフ協会)
鍋嶋 隆次さん
(パークゴルフ協会)
西村 雄一さん
(スポーツ吹矢協会)



右から和久さん(父)、朝日さん、合田さん、福本さん

特別賞
朝日美依奈さん
(アルペンスキー)
福本 穂月さん
(ソフトテニス)
和久 幹 さん
(柔道)
合田 優作さん
(野球)



前列中央 佐藤さん



●文化団体連絡協議会表彰
文化賞
佐藤 伸二さん
(和寒歌謡会)

令和2年11月15日(日)に一般財団法人和寒町スポーツ協会表彰式、12月6日(日)に和寒町文化団体連絡協議会表彰式が行われ、各分野で活躍された方々が表彰されました。

令和3年度新入学児童について

令和3年度は、平成26年4月2日から平成27年4月1日までに生まれた18名のかたが入学を迎えます。

例年、広報誌に来年度の新入学児童のお名前を掲載させていただいておりましたが、個人情報保護の観点から、今年度より人数のみの掲載とさせていただきますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

令和3年度 新入学児童 18名(男10名 女8名)



こんにちは 農業委員会です！

農業委員会総会の会議結果は下記のとおりです

●第12回 農業委員会総会

日時・場所 12月22日(火) 午後1時30分 役場第2会議室

出席委員 12名(全委員出席)

- | | | |
|-----|--------------|----|
| 議 件 | 1. 農用地賃貸借の解除 | 3件 |
| | 2. 農用地の売買 | 1件 |
| | 3. 農用地の使用貸借 | 2件 |
| | 4. 農用地の賃貸借 | 2件 |



●農業振興施策に関する意見書を提出

11月30日(月) 農業委員会青塚会長と高原会長代理が役場を訪れ、令和3年度に向けた町農業振興施策に関する意見書を町に提出しました。

新型コロナウイルス感染症による農作物流通、消費減少や異常気象等の影響による災害での農業被害への対策、後継者・担い手育成への支援体制、農地対策など3項目12点についての対策を要望しました。



お問合せは農業委員会 (TEL32-2435) まで

新型コロナウイルス感染症対策情報

11月30日の第4回町議会臨時会において、新型コロナウイルス感染症対策として941万円を追加補正しました。主な内容をお知らせします。

・保育所密閉空間改善事業 541万円

新型コロナ感染症予防のため、保育内容・子育てに関する保護者相談や園児が体調不良の時に、一時的に監護するスペースを確保するために職員室を拡充整備する。

・町立病院発熱患者用駐車場整備事業 250万円

発熱などインフルエンザと新型コロナウイルス感染の症状で来院される患者さんに対し、救急玄関を利用していただくことから、病院南側に駐車場を整備する。

・公共的空間安全・安心確保事業 150万円

空気が乾燥すると喉の粘膜の防御機能が低下し、感染症にかかりやすくなると言われていることから、加湿機を各学校や公共施設に整備する。



町職員人事異動

～ お世話になりました ～

令和2年11月8日付	自己都合退職	宮 向 美 香 (町立病院看護科副主任)
12月31日付	〃	小 林 優 子 (〃)

地域おこし協力隊

自家製本格キムチづくりの会

～白菜キムチ1玉分お持ち帰り付～

を開催します！

開催要項

日時 1月23日(土) 10時30分～11時30分

場所 和寒町公民館「調理実習室」 ※オンライン参加可

参加費 税込2,500円(オンラインの場合は税込3,500円)

持ち物 エプロン、筆記用具、お手拭き

内容 韓国の発酵食品、キムチ。日本でも一般的に売られていますが、実はほとんどの商品が“発酵していない”ことをご存知ですか？市販のキムチの多くは、“キムチ味の白菜”という状態の単なる液漬けです。そんななんちゃってキムチに慣れていると、本場のキムチは格別に美味しく感じられます。

今回は、本場のキムチと一緒に手づくりしようという会です！材料さえそろえてしまえば意外と簡単に作れるのですが、その材料をそろえるのが面倒だったりするもの。Hakko Class. ではすべての材料をご用意しますので、あとは仕込むだけ！美味しいレシピと手軽な作り方をお伝えします。

一度作ればレシピもわかるのでこの先何度でも作ることができますので、ぜひこの機会に本物のキムチを作ってみましょう♪

※オンライン参加の場合も事前に材料を郵送しますので、当日各々の場所で参加し一緒に仕込んでいただけます。

申込 下記 Hakko Class. ホームページよりウェブチケットを購入しお申込みください。

【和寒町公民館参加の場合】

<https://bit.ly/3qyZoTz>



【オンライン参加の場合】

<https://bit.ly/3qJzFrI>



※操作方法がわからない方は産業振興課 塚本(32-2423)までご連絡ください。

年金あれこれ

～『20歳になったら国民年金！！』～

◆国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支える仕組みです。国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人が加入し、保険料を納めることになります。

◆国民年金(基礎年金)3つのメリット

- 1 老齢基礎年金 老後を支えます
- 2 障害基礎年金 病気やけがなどで障がいの状態になったときに支えます
- 3 遺族基礎年金 加入者が亡くなったとき、子のある配偶者とその子を支えます



◆20歳になった方

20歳になった方には、日本年金機構から概ね2週間以内に「国民年金加入のおしらせ」が送られます。(すでに厚生年金、共済年金等の加入者またはその配偶者に扶養されている方は除きます)。

「年金手帳」は、後日送付されてきます。年金手帳は保険料納付の確認や将来年金を受け取る際に必要ですので大切に保管してください(障害・遺族年金を受給している、またはされていた方には届きません)。

20歳になっても「国民年金加入のお知らせ」が届かない方は、住民課お客さま窓口係または年金事務所にお問い合わせ下さい。

◆保険料を納めるのが難しいとき

「学生納付特例制度」

学生で所得が一定額以下の場合は、保険料の納付が猶予される制度です

【対象】学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校(就業年限1年以上の課程)に在学する方。

「納付猶予制度」

学生でない50歳未満の方で本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、保険料の納付が猶予される制度です。

どちらの制度も猶予を承認された期間は老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されますが、年金額には反映されません。納付が可能となったときに「追納制度」により納付することと将来受け取る年金額を増やすことができます。(追納が可能な期間は10年間です。)

町政懇談会終了

住んでいて良かったと思えるまちへ

12 自治会で開催した町政懇談会は、町政運営に町民の皆さまの意見を反映することを目的に毎年開催しています。

今年は7月17日から8月28日までの期間で開催し、158名の方に出席していただきました。

懇談会では、地域の課題や町への要望、大雨被害への対応についてなど、多くのご意見・ご要望をいただきましたが、この誌面では、特に全町に共通するものについてご紹介します。

(Qは問、Aは回答説明です)

Q ホップを活性化センターで作っているようだが、どのような考えなのか。

A 将来、和寒町の重量作物が厳しい状況になった時に、次の作物として機械化を図ってもできるものとして、大麦も候補になると考えており、これからの選択肢の1つとして始めたものです。

産地によると、ホップは育苗に3年掛かるそうです。寒さに強い作物ではありますが、本町で健全な生育が可能性を試している段階です。

Q 現在芳生苑は介護度が3以上でないとい入れないが、和寒の人は和寒の施設に入りたい。今後の考え方を検討してほしい。

A 介護の職員が減ってきている中で、人材確保が課題となってきています。芳生苑は100床でやっていきますが建替も含め検討を進め、今いただいた意見を踏まえ住民の皆さまに説明していく必要があると考えています。

Q 診療所には十分な医療体制を整えた上で移行して、採算性重視ではなくて町民の命を守る目的をもつての診療所としていただきたい。

A どの自治体も医療を小さくしたくてしている訳ではありません。医者をごのように確保できるかが課題となっています。町民の命が第一ですが、そのためには医師を継続して安定的に確保しなければなりません。どのようにやるかが課題となっていて、意見をしっかりと受け止めてみなさまに丁寧に説明していきます。

Q 病院の診療所化の話は、もう少し時間かけて1年先としてもよいのでは。町民説明会で少ない人数ながらも意見があったことは真摯に受け止めるべき。

A 実際に、このまま病院経営が赤字であっても、町の一般会計から負担すれば数年もつかもれません。ただ、今働いている方の働き方を改善していかなければ次につなぐていきません。相当限界が近づいています。1年かけてやるというのは大切な意見ですが、その期間、医者や看護師、薬剤師を1年分確保できるかとなった時に私はできません。水や空気のように医療の提供ができない状況なので、丁寧に説明していくしかないと思っています。

Q 樋門管理者の研修会は何度か行っているのか。去年あたり樋門の管理がされてなかった経過があったので。

A 農家も若い方が後継者になり、樋門の管理のことまで引き継いでいない方もおり、研修会開催の要望があったので、樋門設置管理者の北海道に開催をお願いし、今年度初めて樋門管理研修会を開催しました。今後も必要な情報の提供に努めてまいります。

Q 塩狩温泉跡地を今後どのような形で進めていくのか。目玉がないところには人は来ないのでは。

A 塩狩の観光地化だけで人を呼ぶのは難しいと考えます。上川北部を全体のメニューとして、その中の1つのコンテンツとして考えなければなりません。周遊する際に塩狩・夫婦岩を選んでもらえるようにしたいと考えております。1市3町着地型観光推進協議会などで広域の周遊観光など検討していきます。

Q ごみの問題に関して、生ごみを有料にしたが、一般ごみも少しずつ負担していくのがいいのではないか。少しずつ情報を町民に示していただければ。

A どの町でも進んでいる話で、他の町に比べたら生ごみの負担は少ないと思いますが、今後、将来の有料化について少しずつ理解してもらうことができるよう、情報提供していきます。

Q 学校の1年間の授業時間数が足りなくなつて、留年というようなことをテレビで言っていたが、大丈夫なのか。

A 年度内にその学年で学ばなければならぬ内容は、終わらせてくださいというのが国の方針です。現場もそのように対応しています。運動会や学芸会も事前の練習時間を少し短くして、減らした時間を勉強の時間に回すなど工夫をしています。中学校の体育祭も種目の数や練習時間を減らし、それを勉強時間に充てるなど工夫をしています。

Q フットパスは50人ほど集まったと言っていたが、土曜日だと行ける方の制限がかかるのでは。せめて町民がそこへ行ってどのようなところか知るべきでは。

A その通りだと思います。行きたくても足が悪くていけない方などいます。和寒町民に限って花見ツアーというのを昨年実施しました。それが好評であり、中々見に行けないので見られて良かったという声がありました。桜も素晴らしいものがあるので町民の皆さんに知ってもらうよう努力していきます。

Q ふるさと納税について、町によってハンデがありすぎる。せっかくのチャンスなので、もう少しふるさと納税してもらるように研究して欲しい。

A しつかり受け止めます。農家の方々の協力で色んな工夫をさせていただいております。我々ももっと知恵を出していきます。

Q コロナの影響もある中で、飲食店で集まっている時もある。罰金とかはなく個人の責任なのか。

A 各業態で感染予防マニュアルが作成され、それに沿って営業などが行われています。コロナ禍の中にあっても、できる限り日常生活が続けられるよう、皆さん一人ひとりの感染予防の協力が必要です。

このほか、まちづくりのアイデアや行政に対するご意見・ご要望、地域の困りごとなどが寄せられました。

急を要するものや後日確認が必要になるものについては、自治会の皆さんや関係機関と協議し、処理状況を関係者や各自治会にお知らせすることとします。

町政懇談会に関するお問い合わせは、総務課情報管理係（TEL 32-2421）までご連絡ください。

まちのニュース カメラアイ ～地域的话题をお届けします～



11/22
(日)

冬の災害について考える

一般社団法人ウェルビー・デザイン理事長篠原辰二氏を招き、公民館講座を開催しました。講演では、災害に備えるのも大切ですが、起きた後にどうするかということも重要で、日頃から地域で助け合える関係づくり「㊦だんの ㊧らしの ㊨あわせ」を合い言葉に努力していきましようと話されました。また会場には町が備蓄している段ボールベッド、パテーションなど防災用品の展示も行われ、参加者は熱心に手に触れながら見入っていました。

認知症キッズサポーター養成講座

和寒小学校5年生・和寒中学校2年生の授業で、認知症キッズサポーター養成講座が行われました。

講師は、講座を開催するための認定を受けている、ぐるーぶほーむおや里かんの鈴木健一郎施設長と保健福祉課の職員がつとめ、スライドや紙芝居を使用しながら説明があり、認知症の症状や支援の仕方について学習しました。

鈴木施設長は、「認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守ってほしい」と話していました。



11/24
・27



12/4
(金)

J-クレジット購入証明書を贈呈しました

役場庁舎でJ-クレジット購入認定書の贈呈式が行われました。和寒町では、木質チップを利用したバイオマスボイラーの使用により削減された二酸化炭素をJ-クレジットとして国から認証を受けており、この度、町内関係では、第1号となる20トン分を(株)和光クリーン(藤村光司代表取締役)が購入し、奥山町長から購入証明書が贈呈されました。

工事着工の状況

場 所	工 事 名	施 行 内 容	金 額(円)	完成期限	受注者
三 笠	保育所密空間改修工事	職員室拡張、エアコン設置、ステージ撤去他	3,795,000	令和3年 3月12日	梯橋組
西 町	町立病院発熱患者用駐車場整備工事	駐車場整備工事 一式	2,365,000	令和2年 12月25日	㈱コンドー興産

健康メモ

やめられない とまらない たばこの秘密

たばこの煙には 200 種類以上の有害物質が含まれています。

ヒ素 (アリ殺虫剤) ニコチン 一酸化炭素 (ライター用燃料) フタン (排気ガス)
トルエン (工業溶剤) カドミウム (カーバッテリー) アセトン (ペンキ除去剤)

【喫煙者は新型コロナに感染すると重症化しやすい!?】

現在のところ重症化しやすい方として『喫煙者』があげられており、感染すると非喫煙者の約 2 倍重症化しやすいと言われています。

喫煙すると	新型コロナウイルスに接触すると
のどや気道のバリア機能が弱くなる	のどや気道から侵入する
肺の機能が弱くなる	肺の細胞を壊す
全身の血管が硬くなる(動脈硬化)	血栓(血のかたまり)ができやすくなる
	→ 感染しやすくなる
	→ 肺炎になる
	→ 脳梗塞・心筋梗塞を起こす

【和寒町の喫煙率とがんについて】

和寒町の喫煙率は、年代別にみると 30 歳代は全国より高くなっています(下表)。

たばこと関連の深い『がん』は、ここ数年間の和寒町の死因第 1 位となっており、その部位は下記のとおりです。

表 喫煙率の比較				
	30 歳代		全年代	
	男	女	男	女
和寒町※1	38.0%	12.3%	20.6%	6.3%
全 国	33%※2	11%※2	29%※3	8%※3

※1 2019 年度和寒町特定健康診査問診より

※2 2018 年 日本専売公社 日本たばこ産業株式会社調査

※3 2019 年 国立がん研究センターがん情報サービス

図 和寒町のがんで死亡した方のうち部位別順位
(和寒町 H27 ~ R1 年集計)

1 位	肺がん (20%)
2 位	膵臓がん (15%)
3 位	胃がん (13%)

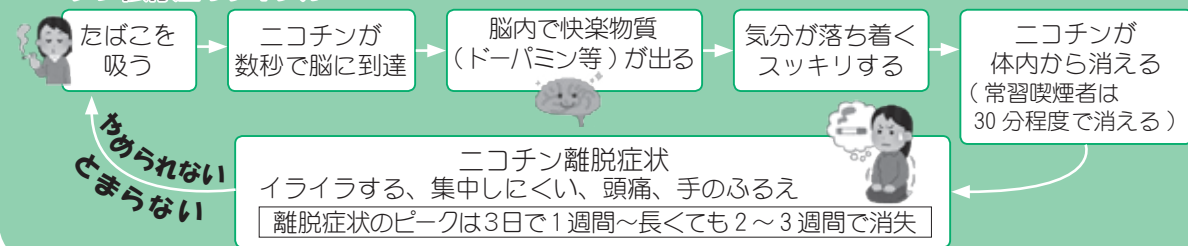
たばこと
関連が深い

【たばこがやめられないのは、『ニコチン依存症(中毒)』が原因】

有害物質が入っていると知っていても、やめられないのは、ニコチンが依存性の強い物質だからです。

ヘロイン(麻薬)よりも依存症になりやすいと言われており、意志の力だけで禁煙することは難しくなります。

ニコチン依存症のサイクル



【ニコチン依存症から回復するには?】

- ・ たばこを吸いたくなった時には →
 - ・ 水やお茶、ガムや飴を口に入れる ・ 歯みがきをする
 - ・ たばこやライターなどを処分する
 - ・ お酒の席やたばこを買い求める場所に行かない など
- ・ それでも禁煙が難しい時には → 禁煙外来 (12 週間で 5 回の診察・検査・禁煙補助薬の処方、合計で約 12,000 ~ 20,000 円の自己負担)
- ・ 町立和寒病院では禁煙外来を行っており、町では禁煙に成功した方に対して、禁煙治療費の 1/2 (上限 1 万円) を助成していますので、ぜひご利用ください。詳しくは保健福祉センターまでお問い合わせください。【保健師 伏見 瑞季】

図書館へいこう！

話題の新着本

『Seven Stories』

星が流れた夜の車窓から

豪華寝台列車「ななつ星」を舞台に、井上荒野、恩田陸、川上弘美、桜木紫乃、三浦しをん、さらに旅を愛するふたりのクリエイター、糸井重里、小山薫堂が乗車、極上のストーリーを綴る。



『誘拐ファミリー』 新堂冬樹／著

誘拐が七十年続いてきた浅井家の家業。固い絆で結ばれる一家六人だったが、跡目を巡って長兄、次兄が反目しあっていた。家長は決着をつけようと、二人にある課題を出す。



『傍聴者』 折原一／著

複数の交際相手を殺害した牧村花音。友人を殺されたジャーナリストの池尻淳之介は、真相を探るべく花音に近づく。事件の全貌が見えた時、いつしか「傍聴者」たちが主役になる。



『2020年の恋人たち』

島本理生／著

亡くなった母のワインバーを引き継ぐかどうか、選択を迫られる葵。恋人の港、常連客だった幸村、試飲会で知り合った瀬名…めまぐるしく変化する日常と関係性のなかで、葵が選んだもの。そして選ばなかったものは…。



『冬の狩人』 大沢在昌／著

3年前の未解決事件に関わる1通のメールが、新宿署の一匹狼を戦場に引き戻す。これは畏かそれとも事件解決の糸口か。6年ぶりの最新作。



『聖女か悪女』 真梨幸子／著

カリスマブロガーの月村珠里亜が倒れ、昏睡状態になった。心理カウンセラーの麻乃紀和は、死んだ息子を陥れた珠里亜に復讐を果たすべく、彼女の身辺を調べ始める。そんな折、超高級マンションで8体の惨殺死体が発見され…。



今月のBEST本 (11月の貸出回数上位本)



『十二単衣を着た悪魔』

内館牧子／著

日雇い派遣の仕事で「源氏物語展」の設営を終えた伊藤雷は突然「源氏物語」の世界にトリップしてしまった。悪魔のような魅力を放つ弘徽殿女御と息子の一宮のパーソナル陰陽師になり、平安の世に居場所を見つけた雷だったが…。

アメリカで最も権威のある文学賞の一つ

「全米図書賞」翻訳文学部門受賞

『JR上野駅公園口』

柳美里／著



東京オリンピックの前年、男は出稼ぎのため、上野駅に降り立った。そして男は彷徨い続ける、生者と死者が共存するこの国を…。福島県に生まれた一人の男の生涯を通じて<日本>を描く。

除菌ボックス導入しました

返却いただいた本の消毒・除菌は除菌ボックスを使用し図書館で行っております。より安全に読書が可能となりましたので、安心してご利用ください。



1月のイベント情報

6日から数量限定で、幼児・小学生向け福袋（テーマ別おすすめ本セット）を用意しています。お楽しみに！読み終わりましたら、ご返却をお願いします。

1/9(土) 14:00～おはなし会

1/16(土) 14:00～おはなし会

1/23(土) 14:00～おはなし会



FMラジオ「情報わっさむ」毎週火曜日放送中！ 詳しくは町HPで

戸籍の窓口

■人の動き		11月末現在	
人 口	3, 2 2 9 人	(△ 8 人)	
男	1, 5 2 3 人	(△ 4 人)	
女	1, 7 0 6 人	(△ 4 人)	
世帯数	1, 6 2 5 戸	(△ 3 戸)	
()は前月比			
出生	1 人	死亡	7 人
転入	3 人	転出	5 人

■たんじょうおめでとう

あかちゃん	おとうさん・おかあさん	住 所
杉本 岳くん	一喜・茜	三 笠

■お悔やみ申し上げます

氏 名	年 齢	住 所
渡辺 松歳 さん	88歳	松 岡
加藤 壽 さん	98歳	芳生苑
大田 久子 さん	102歳	芳生苑
大石 アヤ子さん	95歳	菊 野
佐子 綾子 さん	63歳	西 町

ご寄付ありがとうございました

和 寒 町

- ▼ふるさとまちづくり応援寄付金(ふるさと納税)
11月 607件 計 675万円
- ▼50万円 旭日双光章の受章に際し
塚 崎 正さん(西 町)
- ▼10万円 亡妻の葬儀に際し
佐 子 雅 晴さん(西 町)

社会福祉協議会

- ▼3万円 亡父の葬儀に際し
渡 辺 弘 幸さん(士別市)
- ▼5万円 亡父の葬儀に際し
加 藤 俊 行さん(三 笠)
- ▼5万円 亡母の葬儀に際し
大 石 忠さん(菊 野)
- ▼10万円 亡妻の葬儀に際し
佐 子 雅 晴さん(西 町)
- ▼5万円 亡妻の葬儀に際し
前 鼻 信 行さん(三 笠)

芳生苑・健楽苑

- ▼10万円 亡母の葬儀に際し
大 田 孝さん(旭川市)
- ▼10万円 亡父の葬儀に際し
加 藤 俊 行さん(三 笠)
- ▼5万円 亡母の葬儀に際し
吉 原 笑 子さん(西 町)

＝寄贈(芳生苑・健楽苑)＝(野菜・タオル他)

- ▼田村農園さん(塩狩) ▼高桑ヤス子さん(三笠)
▼小野田穎意さん(西町) ▼松本千賀子さん(中和)
▼荒木定夫さん(川西) ▼高橋豊子さん(南町)

士別警察署かわら版

1 110番通報の適切な利用を!

緊急通報は110番、
相談電話は「#9110」に!

110番は警察への緊急な事件・事故等の通報の際に利用する電話番号です。事件・事故を見たり聞いたりした場合は警察への110番通報をお願いします。また、緊急の対応を必要としない照会などは最寄りの警察署、交番・駐在所へ、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。

2 冬道における交通事故の防止

ストップ・ザ・交通事故
～めざせ安全で安心な北海道～

○余裕を持った運転を

目的地までの天気や道路状況を事前に把握して、時間に余裕を持って出発しましょう。

○スピードダウンと慎重な運転を

冬道では、スリップによる事故が多発しています。スピードダウンと路面状況にあわせた慎重な運転を心掛けましょう。

○「急」のつく運転操作は危険

急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作はスリップにつながり大変危険ですのでやめましょう。

○交差点に注意

雪山で見通しが悪い交差点などでは、「車が来ているかもしれない」、「歩行者が横断しているかもしれない」と危険を予測して、徐行と安全確認を徹底しましょう。

○悪天候に注意

吹雪や大雪など悪天候時の運転は、吹きだまりや視界不良による立ち往生等の危険が伴いますので、不要な外出は控えましょう。

問い合わせは士別警察署まで

士別警察署 (代)0165-23-0110

11月中交通事故状況 (11月末現在)

発生件数	人 身	0 件 (2 件)
	物 損	1 2 件 (6 0 件)
死 者	0 人 (2 人)	
傷 者	0 人 (1 人)	
道内での死者	1 1 人 (1 2 6 人)	

() 内は令和2年累計



ハローベビー

はじめまして おうたろう です。
令和に変わって和寒町ではじめての子どもです。
食べるの大好き!毎日もりもりご飯を食べて、いつもお姉ちゃんのご飯も横取りしちゃってごめんなさい。だからいつも食べすぎてパパのお腹と同じになっちゃう!
一生懸命食べて大きくなるから見守ってね!!

おうたろう
清瀬 桜太郎くん 《R1.6.4生まれ》

三笠 おとうさん 清瀬 雄介さん
おかあさん 良子さん

合田鉄雄さんがスポーツ推進委員功労者表彰受賞 和寒町スポーツ推進委員会が全国優良団体表彰受賞

12月4日(金)、スポーツ推進委員の合田鉄雄さん(三笠)が文部科学大臣からスポーツ推進委員功労者として表彰され、町長から伝達を受けました。合田さんは昭和59年からスポーツ推進委員(旧体育指導委員)として現在まで活躍され、現在もトランポリン少年団の指導をされるなど、永年、町のスポーツ振興にご尽力いただいた功績が認められたものです。

また、町スポーツ推進委員会(岩城修委員長)が全国スポーツ推進委員連合から優良団体表彰を受賞されました。同会は昭和55年に設立し、町民大運動会を主管するなど町のスポーツ関係行事を推進されてきた実績が認められました。



新規就農者に奨励金

12月4日(金)新規就農奨励補助金が、字三笠 荒瀬弘明さん(30歳)に奥山町長から交付されました。荒瀬さんは「生産性の高い経営を目指し、和寒町に貢献できるよう頑張っていきたい」と今後の抱負を語ってくれました。

